



白石でち奉公 小学生の部 奮闘記

南郷小学校 5年生 計101名



北白石地区センター

本が大好き。将来はここで働きたい！

ここ「北白石地区センター」には、スポーツができるホールや、書道の部屋などがたくさんある中、今回生徒たちが一日体験するのは、本がたくさん並ぶ図書室。「毎日、本を読まない日はないくらい本が大好き！」という生徒たち。ワクワクした様子でカウンターに座り、新しく入ってきた本にシールを貼ったり、日付のハンコを押したり、本が汚れないようにカバーをかけたたりする“装備”という仕事をもらいました。「本も好きだし、静かな所も好きだからとても居心地がいいです」とリラックスして作業に取り組んでいます。返却された本をもとの棚に戻す作業のときには「本の番号で、しまう場所が決まっていて、棚を探すのが大変だけど、すぐに見つからないところがまた楽しい」「将来は本に関わる仕事をしたい…。というか、ここで働きたい!!」と強い意気込み。将来、本当にここで働けるように、図書室のことをたくさん知って帰ることができるといいですね!



ありがとうメール

札幌市立南郷小学校 5年 今野 真菜

私は、白石でっち奉公で地区センターの図書室へ行きました。楽しかった事は本の貸し出しをしたことです。イスにすわってバーコードで貸し出しなどをするのが楽しかったです。司書の人とお話し勉強になったことは、きちんと接客してあいさつをしっかりすることです。司書の人は、笑顔でしっかりとあいさつもして接客をしていました。すごいなあと思いました。大変だったことは、本があった場所に返すことで、何冊も何冊もやったのでつかれました。だけどやりがいがありました。でっち奉公の時は、いろいろとありがとうございました。



ありがとうメール

札幌市立南郷小学校 5年 安藤 好希

ぼくは、でっち奉公でセブンイレブンに行きました。セブンイレブンでは、ジュース出し・店内のそうじ・店の外のそうじ・発注・レジ・毛バタキがけなどのいろいろな仕事をしました。立ちっぱなしだったので、足がつかれたけど楽しかったです。今まで仕事のつらさはわからなかったけど、実際にやってみて仕事のつらさを学びました。セブンイレブンのみなさんでっち奉公では、おせわをして下さってありがとうございました。

セブンイレブン札幌白石本通2丁目店

笑顔・大きな声はバッチリ。「いらっしゃいませ!!」

「いらっしゃいませ!!」元気な声でお客様を迎える生徒たち。「ふだん見ていると、いらっしゃいませと言ってレジ打ちをするくらいだと思っていました。だけど、駐車場や店の周りのゴミ拾い、店の中のモップがけなどの掃除もたくさんあると知りました。家ではあまり掃除の手伝いをしないので、慣れていなくて少し大変」と、早くも疲れぎみ。中でも一番苦労したのは、棚の商品を一度下ろし、はたきかけをして、再び商品を戻す作業だったそうです。レジ打ちや発注の作業もします。今日一日で、働くことの大変さ、楽しさをたくさん味わうことができたのでは?



ありがとうメール

札幌市立南郷小学校 5年 相沢 冬馬

働くということは、やりがいがあると改めて思いました。工場では、ネクタイをふくろに入れたり、ふくろづめされた服を店ごとのカゴに入れたりしました。おもしろい仕事が多くてよかったです。仕事を始めてから帰るときまでが、短く感じられました。一日働いて、クリーニングがどれだけ大変かが、分かりました。

(株)丸高ドライクリーニング工場

スムーズな流れ作業で チームワーク抜群！

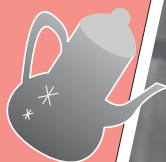
洋服をきれいに洗う大きな機械があるクリーニング工場。生徒たちは意欲的に取り組んでいました。与えられた仕事を黙々とこなしていく姿は、従業員も顔負け！「家の洗濯機とは全く違う機械がたくさんあるので、少しビックリしました」クリーニングが終わったシャツなどの仕上げを協力し合って効率よく作業している生徒たちは、真剣そのもの。みんなたくましく表情で「機械やアイロンの熱で暑いけど、全然平気！ 頑張ります」「家では、いろいろ手伝いはするけど、洗濯物の手伝いはしたことがないので今日はすごく新鮮で楽しいです」と、やりがいを感じているようでした。従業員の方からも「手伝ってもらってすごく助かっています。テキパキ動く姿が頼もしいですね」とお褒めの言葉をいただきました。



中国料理 蘭

忙しいランチタイム。積極的にお手伝い

人と話すのが好きで、将来はお客さんと接することの多い仕事をしたいという生徒たちが集まった、白石区ではおなじみの中華料理屋さん。「お客としてここへ来たことがあるので、一度働く側に立ってみたいと思って、真っ先に希望を出してやってきた」と、ワクワクした様子で話す生徒は、社交的で元気いっぱい！ 飲食店の仕事はたくさんあります。開店前の準備では、窓やテーブルふき、調味料の補給など、お客様を迎える前も意外に多くの仕事があるものです。開店してからも、お客さんに冷たい水のサービスや出来上がった料理を運んだり、裏では食器洗いなど、特にランチタイムは大忙し。大好きな中華料理を目の前に、おなかすいたなあ、とつぶやきながらも、一人前の従業員のようにテキパキと働いていました。料理を運ぶときは、こぼさないように気を付けたり、お皿を洗うときは手がすべって割らないように気をつけたりと、ひとつひとつの作業に集中している姿は真剣そのもの。とてもやりがいのあった一日になりましたね！



ありがとう メール

札幌市立南郷小学校 5年 森 彩夢

私は、白石でち奉公で中国料理師へ行き、掃除、せっ客、お皿洗いなどをしました。
その中で一番楽しかった事はせっ客です。お水を入れたり食器をかたづけたりしました。私は人とせつするのが好きなので楽しかったです。勉強になった事「仕事は大変」と言うことです。食べ物のお店はお昼になるとお客さんに迷惑がかかってしまいます。蘭で私はキバキ動かないとお客さんに迷惑がかかってしまいました。これからは色々な事を学び、仕事の大切さを知りました。これからもち奉公で学んだ事をいかしていきたいです。色々お世話になりました。ありがとうございました。



白石で、ち奉公 奮闘記 小学生



(株)丸高ドライクリーニング工場



セブンイレブン札幌白石本通2丁目店



北白石地区センター



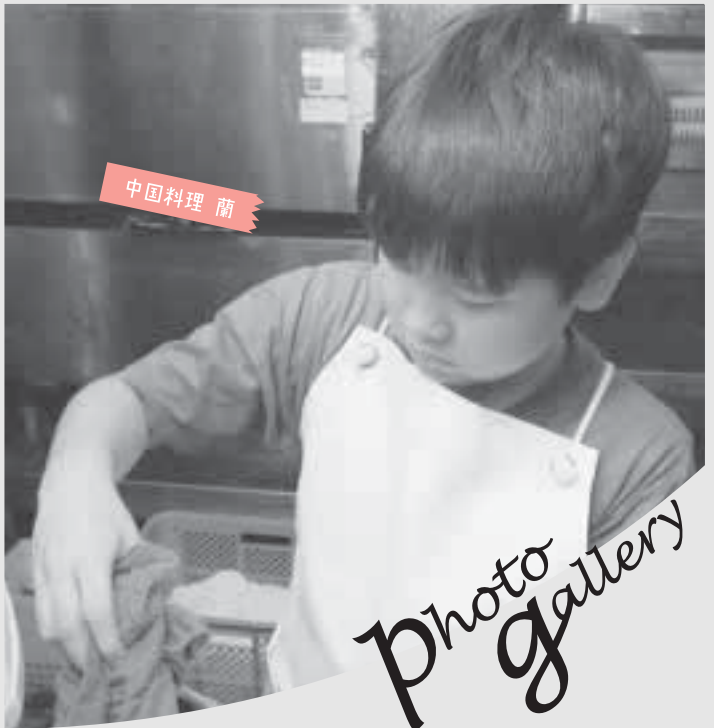
北白石地区センター



(株)丸高ドライクリーニング工場



中国料理 蘭



中国料理 蘭

Photo Gallery



セブンイレブン札幌白石本通2丁目店

今回紹介した小・中学校の他にも各学校独自で「でっち奉公」を実施しています。一例として、白石小学校の実施内容を紹介します。

学 校 名：白石小学校

期 間：7月30日～8月5日

参加企業：主に白石商店街振興組合と白石駅前商工振興会の14企業

参加人数：6年生の生徒 30名